

2013年10月24日

2013年冬ダイヤ 定期航空会社スケジュール発着回数等について

成田空港における2013年冬ダイヤ定期航空会社スケジュールを取りまとめましたので発表いたします。

なお、本資料は、冬ダイヤへの切り替え後、各社の運航スケジュールが定期的に推移し始める時期(11月10日～11月23日の14日間)の発着回数情報をもとに当社が独自に集計したものです。詳細は別紙(2013年冬ダイヤ定期航空会社別スケジュール発着回数)をご参照ください。

※数値の比較対象期間 2013年夏ダイヤ(2013年4月7日～4月20日の14日間)
2012年冬ダイヤ(2012年11月4日～11月17日の14日間)

【概要】

- 週間発着回数は、総計4,140回(対2013年夏 ▲4回、対2012年冬 増減なし)

【内訳】

〔国際線〕対2013年夏 +10回、対2012年冬 ▲12回

〔国内線〕対2013年夏 ▲14回、対2012年冬 +12回

～対2013年夏の主な要因～

〔国際線〕 チェジュ航空・トランスアジア航空の新規就航、日本航空のヘルシンキ線就航、
大韓航空のソウル線減便等

〔国内線〕 ピーチ・アビエーションの新規就航、ジェットスター・ジャパンの松山線・鹿児島線就航、
エアアジア・ジャパンの撤退等

- 航空会社数は、84社で過去最高を更新(対2013年夏 +1社、対2012年冬 +5社)

【対2013年夏の増減内訳】

〔追加〕 チェジュ航空、トランスアジア航空、ピーチ・アビエーション、チエコ航空、ケニア航空(認可申請中)

〔撤退〕 エアアジア・ジャパン、シンガポール・エアラインズ・カーゴ、香港航空、ABX エア

- 就航都市数は、海外 101 都市、国内 15 都市の合計 116 都市で**過去最高**を更新
(対 2013 年夏 [海外]+3 都市、[国内]+4 都市、対 2012 年冬 [海外]+2 都市、国内+3 都市)

【対 2013 年夏の増減内訳】

- 〔追加〕 テンパー線(ユナイテッド航空)、サンゼ線(全日空)、コタキナバル線(マレーシア航空)、
クライストチャーチ線(ニューージーランド航空)、クラークフィールド線(フェデラルエクスプレス)、
ライプチヒ線、メルボルン線(ポーラーエアカーゴ)、松山線、鹿児島線(ジェットスター・ジャパン)、
石垣線(スカイマーク)、北九州線(日本貨物航空)
- 〔運休〕 タシケント線(ウズベキスタン国営航空)、カイロ線(エジプト航空)、ラホール線(パキスタン航空)、
ノボシビルスク線(アエロフロート・ロシア航空)

- 冬ダイヤ期間中に発着回数の増加が見込まれる主な予定は次のとおり

(各社発表の情報に基づく)

- | | | |
|--------------|---|---------|
| エバー航空 | 高雄線新規就航 | 12月11日～ |
| ジェットスター・ジャパン | 高松線新規就航 | 12月10日～ |
| スカイマーク | 米子線新規就航 | 12月20日～ |
| ハニエア | 当空港を拠点として、沖縄、台北(12月20日～)、札幌(1月29日～)、
ソウル(3月1日～)へ就航 | |

2013年冬ダイヤ 定期航空会社別スケジュール発着回数

2013年10月24日
成田国際空港株式会社

(1) 国際線 (旅客便)

区分	略号	航空会社名	週間発着回数			増減		
			13冬①	13夏②	12冬③	①-②	①-③	
第1ターミナル北ウイング	ACI	エア・カレドニア・インターナショナル	8	8	8	0	0	
	AFL	アエロフロート・ロシア航空	14	14	14	0	0	
	AFR	エールフランス航空	28	28	28	0	0	
	AMX	エアメヒコ航空	6	6	6	0	0	
	AZA	アリタリア・イタリア航空	26	28	26	△2	0	
	CSA	チェコ航空★(KALとのコードシェア)						
	CSN	中国南方航空	30	30	30	0	0	
	DAL	デルタ航空	286	318	324	△32	△38	
	GIA	ガルーダ・インドネシア航空	28	28	28	0	0	
	HVN	ベトナム航空	38	38	38	0	0	
	KAL	大韓航空	94	126	98	△32	△4	
	KLM	KLMオランダ航空	18	22	16	△4	2	
	KQA	ケニア航空★(KALとのコードシェア) ※認可申請中						
	VIR	ヴァージンアトランティック航空	14	14	14	0	0	
	VLK	ウラジオストク航空 (運休)	0	12	10	△12	△10	
		第1ターミナル北ウイング 合計(15社)	590	672	640	△82	△50	
	第1ターミナル南ウイング	AAR	アジアナ航空	56	56	56	0	0
		ABL	エアプサン	14	14	14	0	0
		ACA	エア・カナダ	30	36	34	△6	△4
		AJX	エアージャパン	14	14	14	0	0
ANA		全日本空輸	526	482	504	44	22	
ANZ		ニュージーランド航空	12	14	12	△2	0	
AUA		オーストリア航空	12	14	12	△2	0	
AWE		USエアウェイズ★(ANA、UALとのコードシェア)						
BER		エアベルリン★(ETDとのコードシェア)						
CCA		中国国際航空	86	86	84	0	2	
CDG		山東航空★(ANAとのコードシェア)						
CSZ		深セン航空★(ANAとのコードシェア)						
DLH		ルフトハンザドイツ航空	28	28	28	0	0	
ETD		エティハド航空	14	14	10	0	4	
EVA		エバー航空	36	28	28	8	8	
JAI		ジェットエアウェイズ★(ANAとのコードシェア)						
MGL		MIATモンゴル航空	4	4	4	0	0	
MSR		エジプト航空 (運休)	0	4	6	△4	△6	
QTR		カタール航空	14	14	14	0	0	
SAA		南アフリカ航空★(ANAとのコードシェア)						
SAS	スカンジナビア航空	14	14	12	0	2		
SIA	シンガポール航空	42	42	42	0	0		
SWR	スイスインターナショナルエアラインズ	14	14	14	0	0		
TAM	TAMブラジル航空★(ANAとのコードシェア)							
THA	タイ国際航空	42	42	42	0	0		
THY	トルコ航空	28	14	14	14	14		
UAL	ユナイテッド航空	224	224	210	0	14		
UZB	ウズベキスタン国営航空 (運休)	0	2	2	△2	△2		
VAU	ヴァージン・オーストラリア★(SIAとのコードシェア)							
	第1ターミナル南ウイング 合計(29社)	1,210	1,160	1,156	50	54		
	第1ターミナル 合計(44社)	1,800	1,832	1,796	△32	4		
第2ターミナル	AAL	アメリカン航空	52	56	56	△4	△4	
	AIC	エア インディア	10	10	10	0	0	
	ALK	スリランカ航空	8	8	8	0	0	
	AMU	マカオ航空	8	4	14	4	△6	
	ANG	ニューギニア航空	4	2	2	2	2	
	BAW	ブリティッシュ・エアウェイズ	14	14	14	0	0	
	BKP	バンコク・エアウェイズ★(JALとのコードシェア)						
	CAL	チャイナエアライン	56	56	56	0	0	
	CES	中国東方航空	44	44	44	0	0	
	CPA	キャセイパシフィック航空	70	70	70	0	0	
	CRK	香港航空	0	0	14	0	△14	
	ESR	イースター航空	14	14	14	0	0	
	FIN	フィンランド航空	14	14	14	0	0	
	JAL	日本航空	580	542	552	38	28	
	JJA	ジェジュ航空	28	0	0	28	28	
	JST	ジェットスター	34	32	36	2	△2	
	LAN	ラン航空★(JALとのコードシェア)						
	MAS	マレーシア航空	36	30	30	6	6	
	PAL	フィリピン航空	26	24	26	2	0	
	PIA	パキスタン国際航空	4	4	4	0	0	
QFA	カンタス航空	14	14	14	0	0		
SBI	S7航空	10	8	6	2	4		
SCO	スコット	14	14	14	0	0		
THT	エア タヒチ スイ	4	4	4	0	0		
TNA	トランスアジア航空	14	0	0	14	14		
TSO	トランスエアロ航空 (運休)	0	0	4	0	△4		
UAE	エミレーツ航空	14	14	14	0	0		
WAJ	エアアジア・ジャパン	0	28	14	△28	△14		
	第2ターミナル 合計(26社)	1,072	1,006	1,034	66	38		
	旅客便計(70社)	2,872	2,838	2,830	34	42		

・航空会社欄「★」: コードシェアのみの航空会社
 ・: 2013年夏ダイヤ当初と比較して新規就航となった航空会社
 ・: 2013年冬ダイヤより撤退となった航空会社

(2) 国際線 (貨物便)

区分	略号	航空会社名	週間発着回数			増減	
			13冬①	13夏②	12冬③	①-②	①-③
貨物便	AAR	アジアナ航空	4	6	0	△2	4
	ABW*	エアブリッジカーゴ	4	4	6	0	△2
	ABX*	ABXエア	0	0	12	0	△12
	AFL	アエロフロート・ロシア航空 (貨物便運休)	0	8	10	△8	△10
	AFR	エールフランス航空	2	4	4	△2	△2
	AHK*	エアホンコン	12	12	12	0	0
	AJX	エアージャパン	12	12	12	0	0
	ANA	全日本空輸	72	74	82	△2	△10
	CAL	チャイナエアライン	8	8	8	0	0
	CAO*	中国国際貨運航空	10	10	10	0	0
	CKK*	中国貨運航空	4	4	4	0	0
	CPA	キャセイパシフィック航空	16	16	16	0	0
	CRK	香港航空	0	0	10	0	△10
	EIA*	エバーグリーン航空 (運休)	0	2	4	△2	△4
	EVA	エバー航空	4	4	4	0	0
	FDX*	フェデラルエクスプレス	80	88	92	△8	△12
	GEC*	ルフトハンザカーゴ	14	14	14	0	0
	KAL	大韓航空	14	14	8	0	6
	MAS	マレーシア航空	4	4	8	0	△4
	NCA*	日本貨物航空	106	96	96	10	10
PAC*	ボーラーエアカーゴ	32	38	24	△6	8	
SQC*	シンガポール・エアラインズ・カーゴ	0	0	12	0	△12	
THA	タイ国際航空	2	2	2	0	0	
UPS*	ユナイテッドパーセルサービス	46	50	50	△4	△4	
	貨物便計(21社 *うち貨物専用10社)	446	470	500	△24	△54	
	国際線計(80社)	3,318	3,308	3,330	10	△12	
	日平均	474	473	476	1	△2	

(3) 国内線 (旅客便・貨物便)

区分	略号	航空会社名	週間発着回数			増減		
			13冬①	13夏②	12冬③	①-②	①-③	
旅客便	ANA	全日本空輸	196	196	168	0	28	
	APJ*	ピーチ・エアレーション	28	0	0	28	28	
	IBX*	IBEXエアラインズ	42	42	70	0	△28	
	JAL	日本航空	168	168	168	0	0	
	JJP*	ジェットスター・ジャパン	290	208	168	82	122	
	SKY*	スカイマーク	80	140	140	△60	△60	
	WAJ	エアアジア・ジャパン	0	70	84	△70	△84	
		旅客便計(6社 *うち国内線のみ就航4社)	804	824	798	△20	6	
	貨物便	ANA	全日本空輸	18	12	12	6	6
			貨物便計(1社)	18	12	12	6	6
	国内線計(4社)	822	836	810	△14	12		
	日平均	117	119	116	△2	△1		

(4) 総計

区分	略号	航空会社名	週間発着回数			増減				
			13冬①	13夏②	12冬③	①-②	①-③			
			国際・国内線計			4,140	4,144	4,140	△4	0
			日平均			591	592	591	△1	0

- 乗入れ航空会社 : 84社 ※2013年夏ダイヤ当初 83社
- ・2013年夏ダイヤ当初と比較して新規就航となった航空会社 【5社】
 [2013年夏ダイヤ中の追加] サンノゼ (旅客)、デンバー (旅客)、ライプチヒ (貨物)、石垣 (旅客)、松山 (旅客)、鹿児島 (旅客)、北九州 (貨物、経由便のみ)
 [2013年冬ダイヤ当初からの新規就航会社] チェコ航空 (経由便)、チェジュ航空、トランスアジア航空
- ・運休航空会社【5社】
 ウズベキスタン国営航空、ウラジオストク航空、エジプト航空、エバーグリーン航空、トランスエアロ航空 (13夏ダイヤ開始後に短期間運航 (2013年5月1日～2013年9月26日))
- ・撤退航空会社【4社】
 エアアジア・ジャパン、シンガポール・エアラインズ・カーゴ、香港航空、ABXエア
- 乗入れ都市数 : [海外]101都市(33カ国 3地域)[国内]15都市 合計116都市 (3地域は香港、マカオ、台湾)
 ※2013年夏ダイヤ当初[海外]98都市(35カ国3地域)[国内]11都市 合計109都市
- ・2013年夏ダイヤ当初と比較して追加となった都市【11都市】
 [2013年夏ダイヤ中の追加] サンノゼ (旅客)、デンバー (旅客)、ライプチヒ (貨物)、石垣 (旅客)、松山 (旅客)、鹿児島 (旅客)、北九州 (貨物、経由便のみ)
 [2013年冬ダイヤ当初からの追加] クライストチャーチ (旅客)、クラークフィールド (貨物)、コタキナバル (旅客)、メルボルン (貨物)
- ・2013年夏ダイヤ当初と比較して運休となった都市【4都市】
 [2013年夏ダイヤ中の運休] カイロ (旅客)、ノボシビルスク (貨物、経由便のみ)、ラホール (旅客)
 [2013年冬ダイヤ当初からの運休] タシケント (旅客)

・この表は、IATA調整後のデータに基づきNAAにて週間発着回数を独自にとりまとめたものであり、国土交通省が取りまとめた数値とは一部異なる。
 ・2013年冬ダイヤは、2013年10月27日～2014年3月29日までの期間である。本発着回数は、冬ダイヤの切り替え後、各社の運航スケジュールが規則的に推移し始める時期の2週間分の発着回数を平均し算出している。2013年冬ダイヤにおける集計対象期間は、2013年11月10日～11月23日(14日間)とした。
 ・2013年冬ダイヤの週間発着回数は2013年4月7日～4月20日(14日間)を、2012年冬ダイヤの週間発着回数は2012年11月4日～11月17日(14日間)の発着回数をそれぞれベースとしている。